

学

生

創

発

PROJECT

2026



新たな
発想を
形に

学生創発プロジェクトについて

新しいアイデアを形にしたい！

将来、自分のアイデアで勝負（起業、研究等）したい！

普段の学びを、実践で活かしたい！

アイデアを実行するための資金を調達したい！

アイデアや活動を学内に広めたい！

西南学院大学では、学生皆さんの主体的な学びを実現するために、特色あるプロジェクトを支援するための制度を設けています。
このたび、学生さんの取り組みを支援する、“学生創発プロジェクト”を募集します。知的探究心に溢れた皆さんの新しい発想を活かしましょう！

About

学生創発プロジェクト概要

西南学院大学の学び

知と実践を
行き来する



知識

技能

思考力

判断力

表現力

志向性

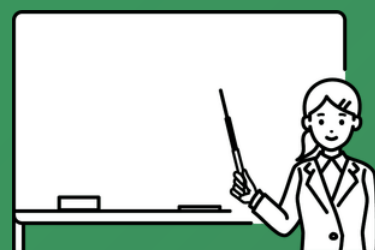
態度

学修
経験

創造性

正課活動

準正課活動



学生創発プロジェクト



正課活動…授業科目履修を伴う講義や演習

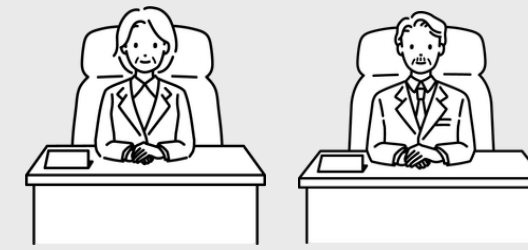
準正課活動…授業科目履修を伴う講義や演習など以外の活動

About

学生創発プロジェクト概要

学生創発 プロジェクト

審査委員



副学長・学部長等で構成

①申請

②書面審査

③プレゼン

④採択

⑤活動資金の提供



学生



3名以上のグループ

教職員



助言

必要に応じて、サポートを依頼

学内広報のサポート

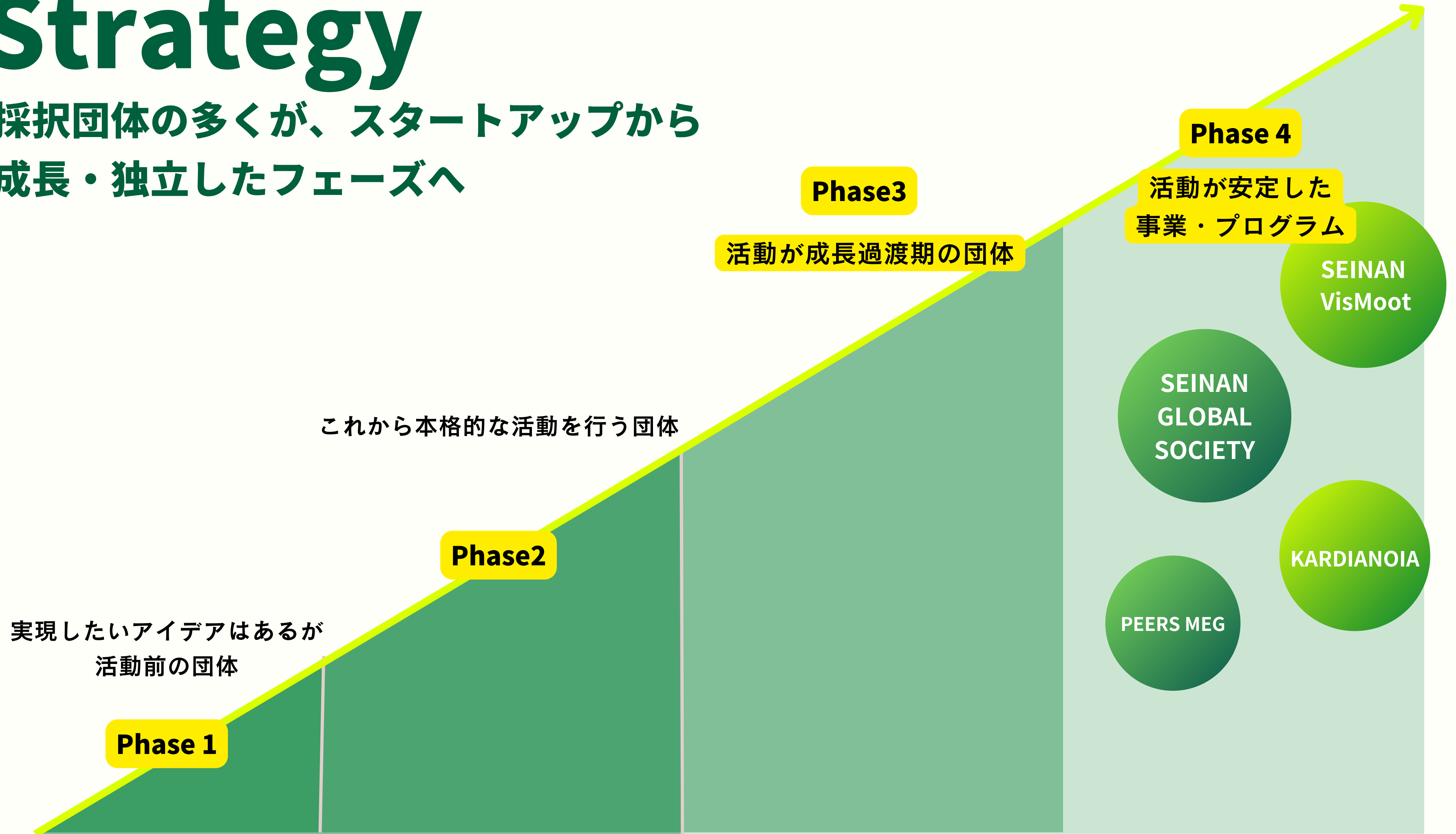
Strategy

学生創発プロジェクトの位置づけ



Strategy

採択団体の多くが、スタートアップから
成長・独立したフェーズへ



提供資金

MAX ￥200,000

0～20万円の範囲内で申請できます

本プロジェクトは、「西南学院大学同窓会」にご協賛いただいております、上記資金とは別に活動支援金が提供されます

これまでの採択事例をご紹介します

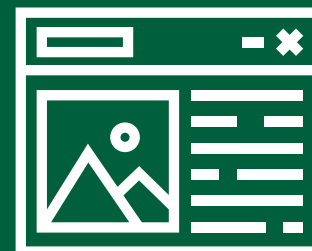
これまでの採択事例（過去3年）

詳細は[こちらのページ](#)をご確認ください。

2023	2024	2025
PEERS MEG 合理的配慮や学生同士の助け合いに関する取組み	美華音-Mihane- ～振袖を諦めない選択を～ 様々な理由から振袖を諦める選択をせざるを得ない女性に対する支援	1DAYPLANin西新商店街 西新商店街に秘められた様々な魅力の発掘及びそれらの拡散を目的とした活動。
津和野町およびパリ市との教育架け橋プロジェクト パリ市と津和野町の幼児教育をつなぐ取組み	トイレ＆ゴミ箱マッププロジェクト 福岡の街の景観を維持する取り組みとして公衆トイレおよびゴミ箱のデータマップを開発する。	Loca-食（まちのご飯案内所） 大学生を主な対象とし、日常生活における食に関する素朴な疑問や情報ニーズに応える情報冊子の制作を目的とした活動。
マンホールでまち歩きプロジェクト マンホールに関する展示会の開催	ちむぐる（思いやり）の国際法 国際法の観点から、平和学習をはじめとした沖縄の諸問題についてフィールドワークを行う。	PEERS+（ピアーズプラス） バリアフリーマップ日英語版の作成、学生の心の健康のサポートを目的とした活動。
美華音-Mihane- ～振袖を諦めない選択を～ 様々な理由から振袖を諦める選択をせざるを得ない女性に対する支援	地域社会との連携 国際社会への貢献 幼保小中高との連携 産業界との連携	まちごと社員食堂 「ランチ文化をアップデートする」というミッションのもと、地域の飲食店と企業を結びつける。 西南イノベーションセンター（仮称） 学生が地域や企業と連携し、「学生の挑戦が起点となる場をつくる」ことを目指した実験的な取り組み。 福岡県内企業に向けた男性育休取得推進プロジェクト 福岡県内企業における男性育休取得の実態を、当事者である社員の声をもとに明らかにし、企業の制度運用や職場環境の改善につなげる活動。

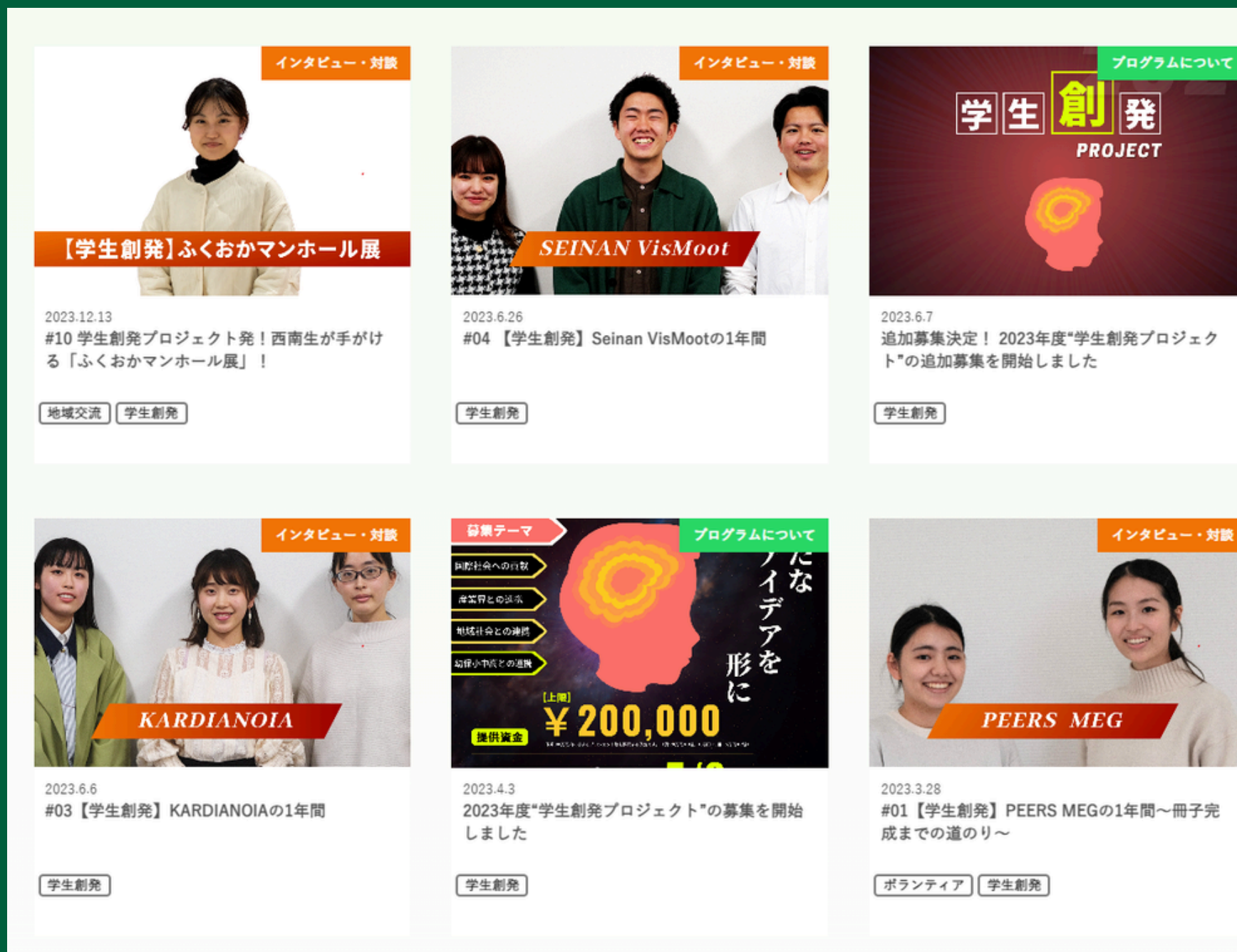
活動概要動画

[再生リストはこちら](#)



紹介記事

[SEINAN STORYはこちら](#)



募集・エントリーについて

募集要項

募集対象

本学の学生が、自主的に企画・立案し、自ら取り組む活動

- ・ [Phase 1] 実現したいアイデアはあるが活動前の団体
- ・ [Phase 2] これから本格的な活動を行う団体
- ・ [Phase 3] 活動が成長過渡期の団体

募集テーマ

以下のテーマのうち、取組内容が最も近いものを選択してください。

- I. 国際社会への貢献
- II. 産業界との連携
- III. 地域社会との連携
- IV. 幼保小中高との連携
- V. その他（上記4部門以外の独自テーマ）

募集単位

- ・ 本学学部生3名以上で構成される学生グループを対象とします。
- ・ 取組責任者を1名決めてください。また、取組担当者として、その他全員の氏名を記載してください。
- ・ 同一の取組内容で、学生グループを複数作り、別々に申請することはできません。

学友会等の公認団体も申請可能です。採択された場合、学内外から提供される資金との調整を行います。

応募書類

- ・ (必須) 申請書（所定の様式（Word）に企画概要を入力し、所定のフォーム（Forms）で提出）
- ・ (任意) 自由企画書（PDFでA4縦サイズ2枚以内）

プロジェクトについて、文章以外にも図、画像等を用いて、自由に表現してください。

募集要項

取組助言者

取組内容に関連し、適切な指導、助言を提供いただく取組助言者(教職員)を1名、決めてください。

※取組助言者は提供資金の支給対象にはなりません。また、取組内容に関する責任は学生グループにあります。

支援対象期間

2026年7月1日～2027年2月28日 までの活動に対する支援を行います。

※取組自体は年間を通じて実施されているものであっても、資金の提供はこの期間の実施内容を対象とします。

提供資金

上限 **20** 万円 この資金とは別枠で、「西南学院大学同窓会」のご協賛により活動資金が提供されます。

採択件数

予算 **100** 万円内に収まるプロジェクト数を採択する予定です。(例：20万円×4組,10万円×2組)

成果報告

取り組み終了時に、成果報告書および活動概要動画をご提出いただきます。「西南学院大学の学生」の活動として、活動実績を広く社会に発信するためにご協力いただきます。

留意事項

- ・飲食を取り扱う事業(保健所の営業許可が必要)および収益が発生する事業は、事前にご相談ください。
- ・海外渡航を伴う場合は、本学が指定する海外旅行保険へ加入いただく必要があります。
- ・申請プロジェクト被採択後の途中辞退は、原則、不可とします。

学生創発プロジェクト 申請スケジュール

学生創発プロジェクトの申請スケジュールは以下の通りです。
計画的に申請の準備をお願いします。



申請
方法

所定の申請フォーム（オンライン）より提出
※所定の申請書様式あり

申請フォーム



募集概要（HP）

申請書のDLもこちらから！



資金の用途について

◎使用できるもの 取組を実施するために必要な1～4の経費

1. 事業推進費

消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、
その他諸経費

2. 旅費等の補助

学生の旅費（往復交通費、現地交通費）、
宿泊費等の補助

3. 研修費等の補助

研修費、参加費、受講料等

4. 講演会の講師 謝礼等の報酬

講師料、交通費、宿泊費等講演会等で講
師を招く場合の謝礼や必要経費

資金の用途について

1. 事業推進費

消耗品費、印刷製本費、通信運搬費、
その他諸経費

2. 旅費等の補助

学生の旅費（往復交通費、現地交通
費）、宿泊費等の補助

3. 研修費等の補助

研修費、参加費、受講料等

<注意事項>

- ・ 旅行の前後に私用を挟む場合、交通費（渡航費）は片道分のみ補助対象とします。
- ・ 利用する宿泊施設や交通機関が明らかに高額な場合は認められません。
- ・ プロジェクトと直接関連のない旅費が主目的化していると判断される場合は、申請を却下します。

資金の用途について

2. 旅費等の補助

学生の旅費（往復交通費、現地交通費）、宿泊費等の補助

3. 研修費等の補助

研修費、参加費、受講料等

4. 講演会の講師謝礼等の報酬

講師料、交通費、宿泊費等講演会等で講師を招く場合の謝礼や必要経費

【支払基準】

謝金等の支払基準は右表のとおりとします。学外の個人や団体・企業に謝礼や何らかの支払いが生じる場合は、事前にご相談ください。

予算費目	単位	金額
謝金	100分	6,388～16,236円（講師の職制によって異なる）
交通費		【国内】「西南学院旅費規程」に定める交通費。 勤務先もしくは自宅の最寄駅（バス停を含む）のいずれか近い方から事業実施場所までの往復交通費（最も合理的な経済的なルート）を支給。 【海外】「西南学院旅費規程」に定める交通費を支給。※海外から講師を招聘する場合は、必ず事前にご相談ください。
宿泊費	1泊	原則1泊を上限として、13,000円を支給。

× 資金を使用できない項目について

用品代



3万円以上10万円未満で耐用年数が1年以上のもの

機器備品代



10万円以上で耐用年数が1年以上のもの

飲食代



取組みとの関連性が明確でない食事や懇親会等の飲食代、会議費

教材費等



授業科目のテキスト・教科書、教材費

寄付・賛助金



申請書に記載していない取組についての支出

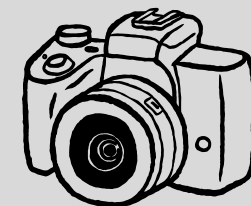
「奨励費」など使い道が自由になる支出

「参考経費プラン | 国内フィールドワーク（1泊2日／3名の場合）」



費目	内容	金額（円）
交通費	大阪～福岡 往復新幹線（@24,000×3名）	72,000
宿泊費	ホテル1泊（@8,000×3名）	24,000
通信費	Adobe Creative Cloud 利用料（@3,000×3ヶ月）	9,000
現地交通費	福岡市内のバス・地下鉄利用	6,000
入館料	博物館・施設入館料（@1,000×3名）	3,000
成果冊子作成 （印刷・製本費）	活動報告の編集・印刷（A4/300部想定）	30,000
合計		144,000

NG例



カメラの購入
（用品代）



メンバー同士の
懇親会代



お世話になる
団体への寄付

皆さんのエントリーをお待ちしています！



Contact us

suishin@seinan-gu.ac.jp

西南学院大学 教育推進課
学生創発プロジェクト 担当：若狹